2026年9月期
決算説明資料

株式会社インタースペース（東証スタンダード：2122）

2025年10月 - 2026年9月

01 | 2026年9月期 決算概要

02 | 2027年9月期 事業方針及び業績予想

03 | パフォーマンスマーケティング事業

04 | メディア事業

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

01 | 2026年9月期 決算概要

© 2026 Interspace Co., Ltd.

エグゼクティブサマリー

マーケティングソリューションの継続成長

会員数の増加×解約率低水準により事業利益は前年比+110%の伸長

海外パフォーマンス広告の収益性が改善

コスト削減×事業成長により事業赤字は前年から2.5億円改善

AI検索の台頭による、ユーザー動向の変化

検索経由の流入減により、主力の国内パフォーマンス広告/コンテンツメディアの収益が低下

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

2026年9月期 グループ連結業績

- パフォーマンスマーケティングの成長が増収増益をけん引
- ベトナム法人の利益拡大と連結子会社の損益改善により最終利益が増加

（単位:百万円）	FY26	FY25	増減額	増減率
取扱高*	27,174	27,329	−155	−0.6%
売上高	9,584	8,846	+738	+8.3%
営業利益	625	371	+254	+68.4%
経常利益	759	399	+360	+90.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	465	206	+259	+125.7%

＊ 新収益認識基準適用前の売上高に近似する金額です

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

2026年9月期 セグメント別業績

- パフォーマンスマーケティングは、マーケティングソリューション/海外が成長をけん引
- メディアはAI検索普及等によるユーザー動向の環境変化により、減収減益で着地

売上高

9,584 百万円

前年比 +8.3%

パフォーマンスマーケティング

7,282百万円

前年比 +24.7%

メディア

2,302百万円

前年比 −23.5%

営業利益

625 百万円

前年比 + 68.4%

パフォーマンスマーケティング

599百万円

前年比 +94.7%

メディア

25百万円

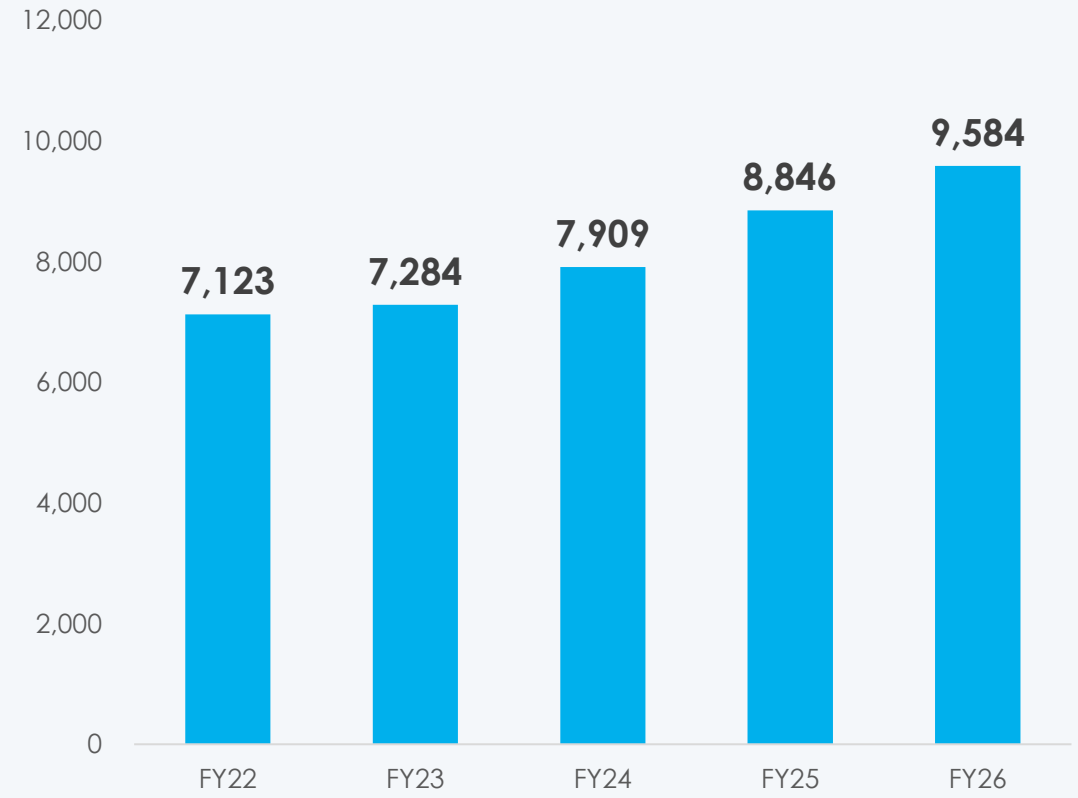
前年比 −59.5%

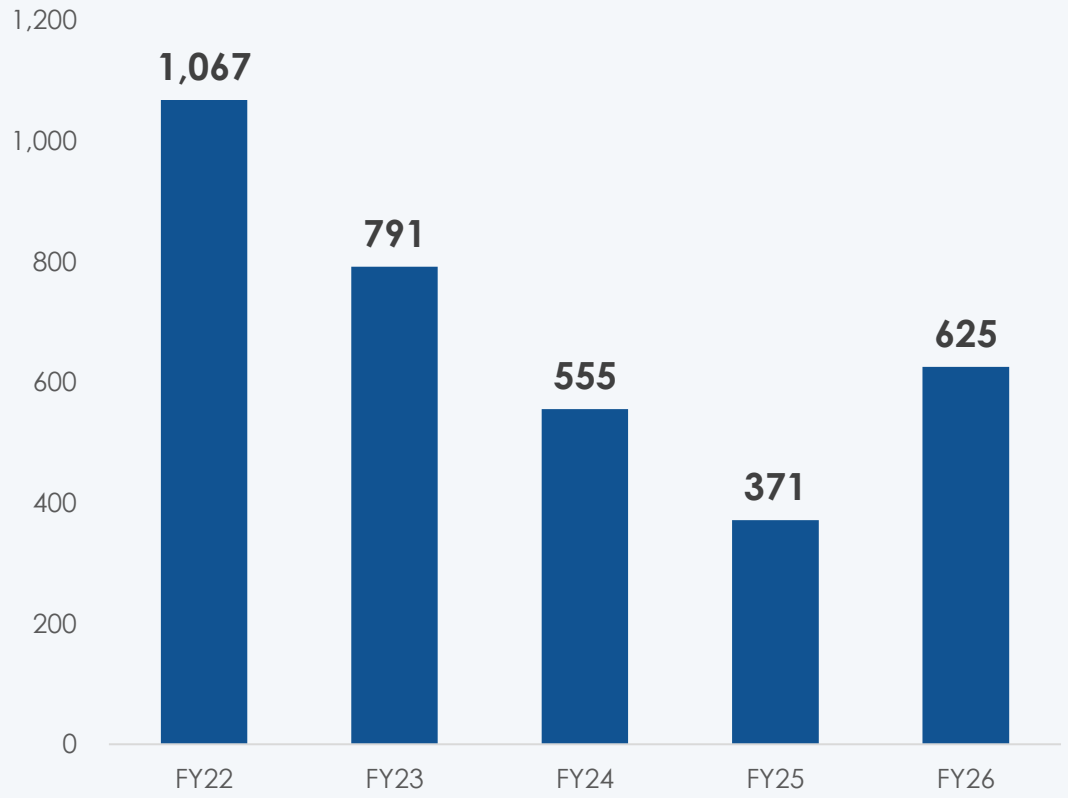
ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

連結売上高 / 連結営業利益推移

- マーケティングソリューションの継続成長が売上高拡大をけん引
- 海外パフォーマンス広告の収益拡大とコスト最適化が増益に寄与

（単位：百万円）



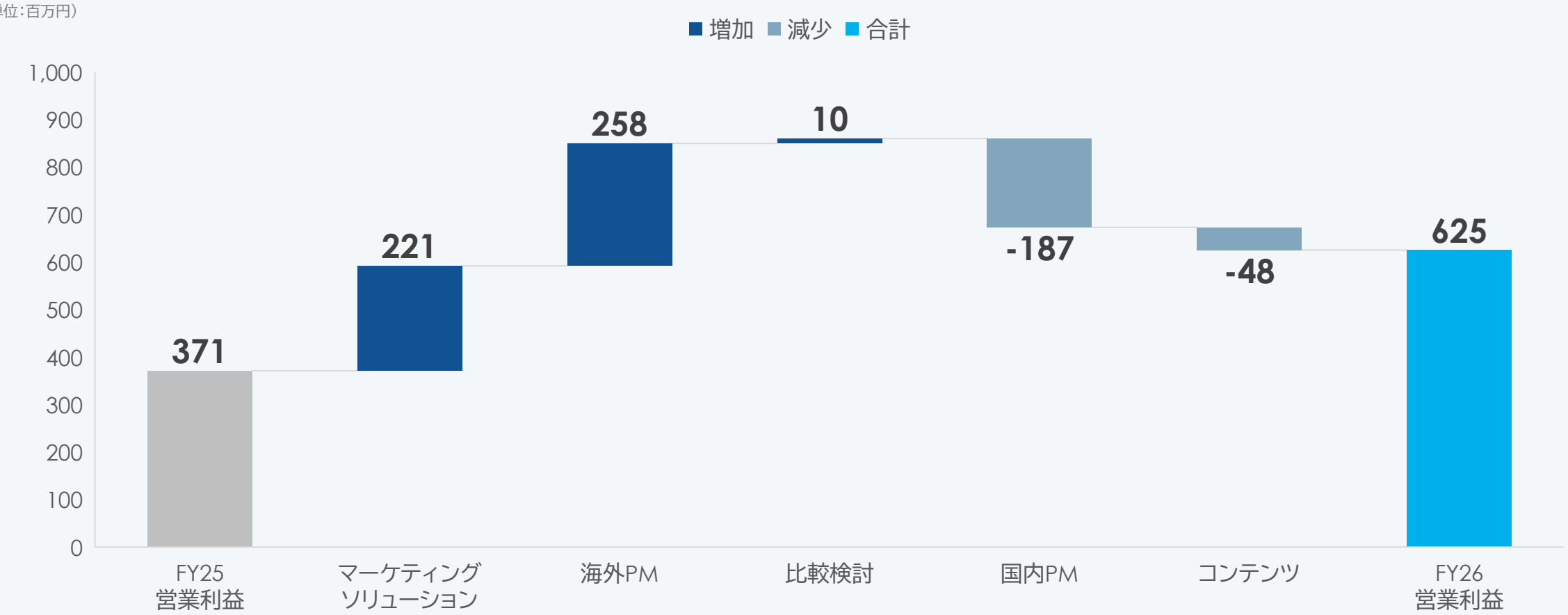


ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

営業利益 増減明細

- マーケティングソリューションと海外パフォーマンス広告が増益をけん引
- 検索流入減少の影響で国内パフォーマンス広告とコンテンツメディアは減益

（単位：百万円）

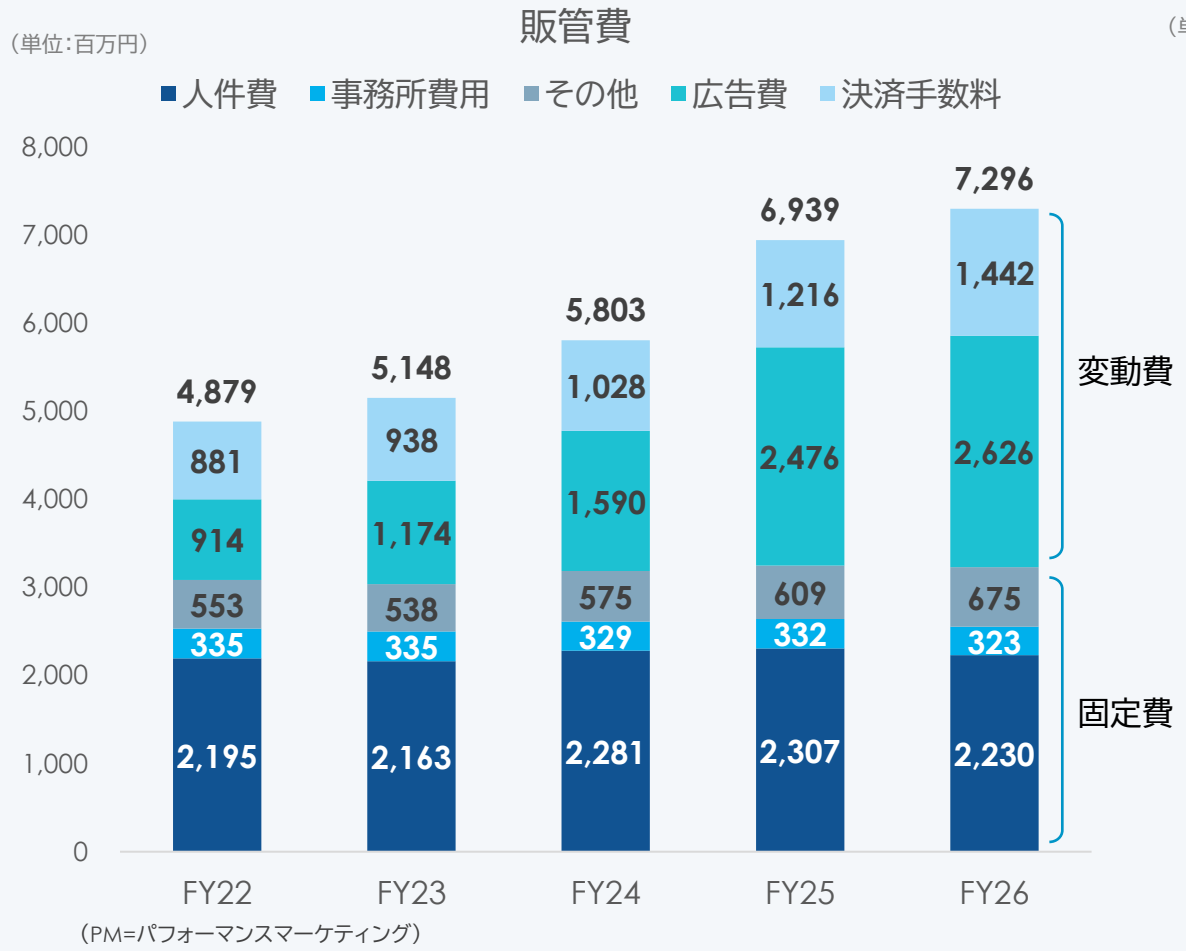


（PM=パフォーマンスマーケティング）

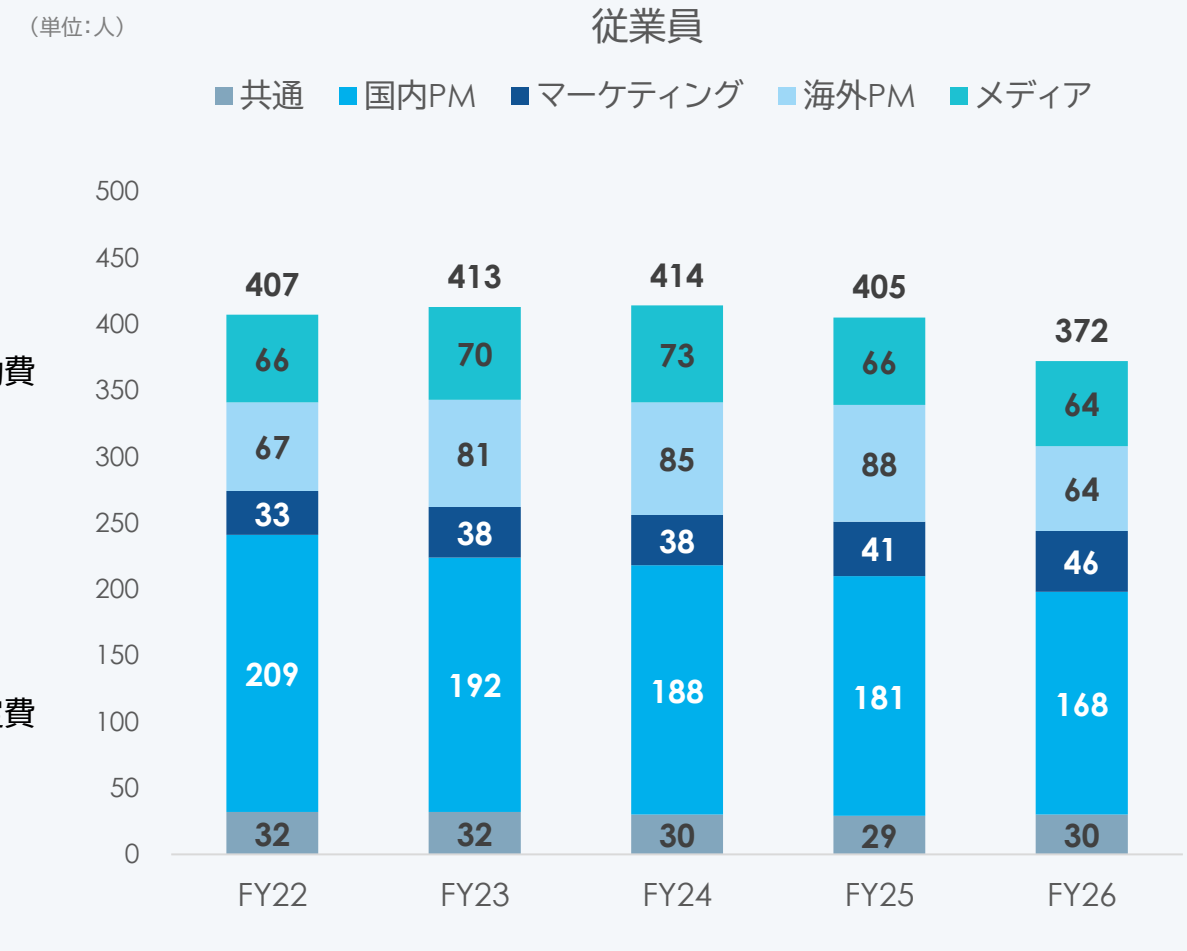
ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

連結販管費 / 連結従業員推移

- 事業成長に伴う変動費増を吸収しつつ、固定費は抑制
- 拠点集約と採用抑制により、人員増加を抑えながら生産性向上を推進



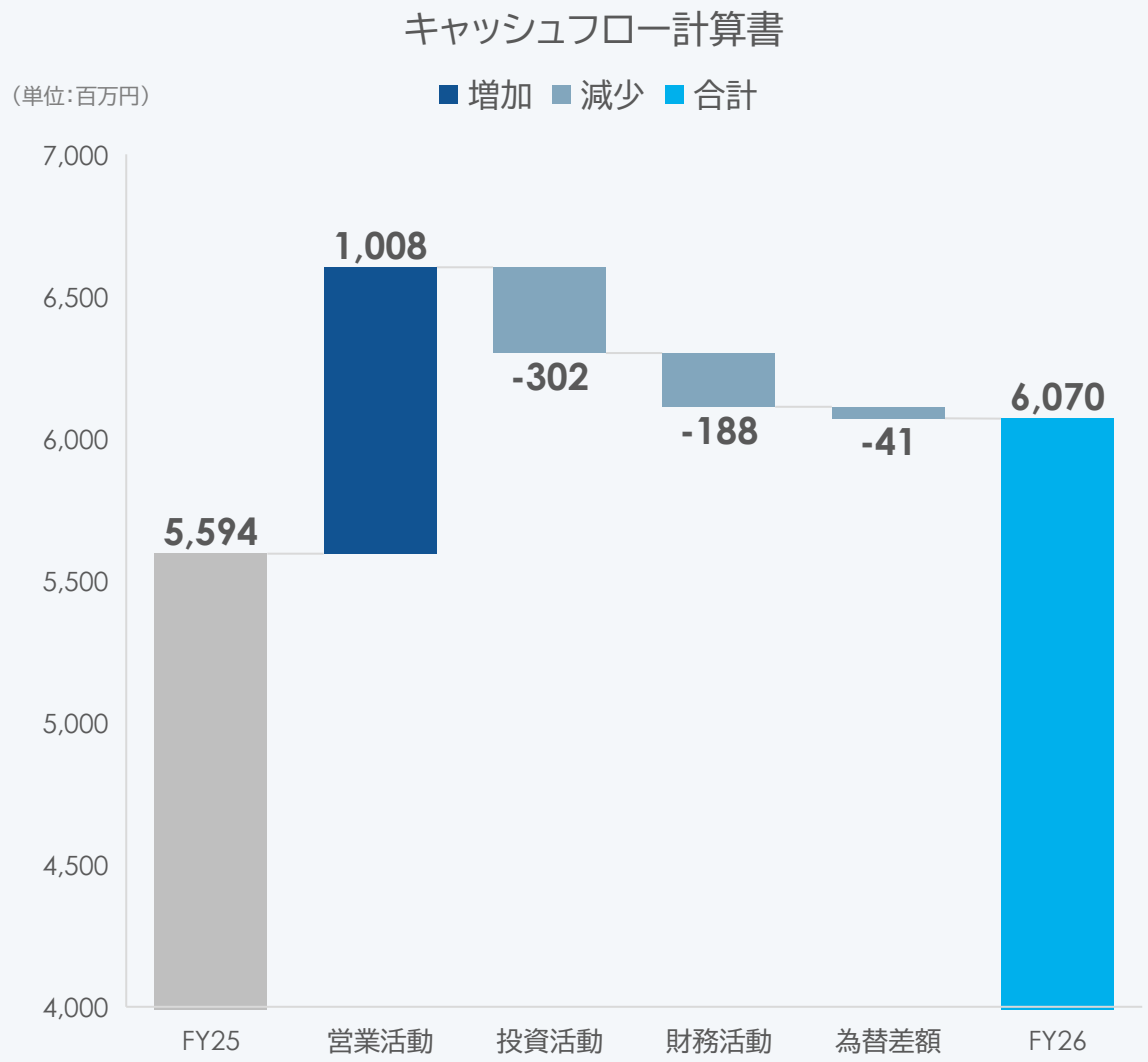
（PM=パフォーマンスマーケティング）



© 2026 Interspace Co., Ltd.

連結貸借対照表 / 連結キャッシュフロー計算書

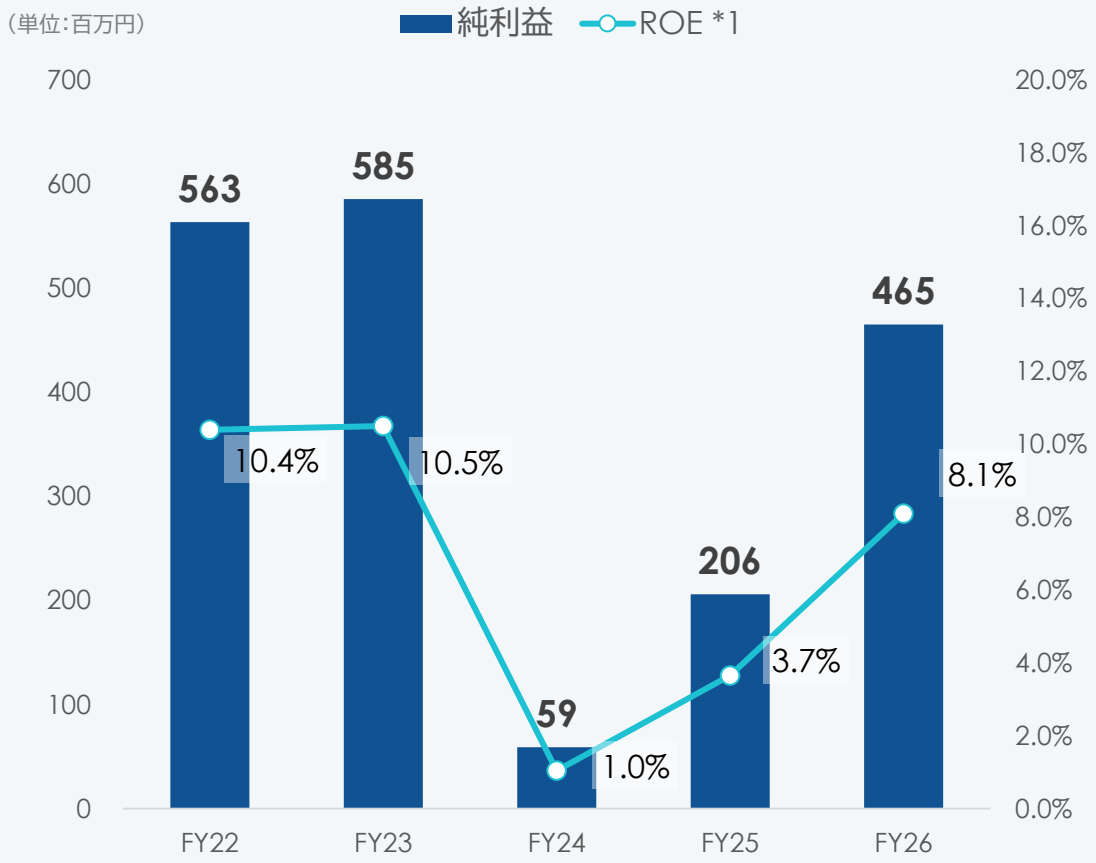
(単位:百万円)	FY26	FY25	増減額
現金・預金	**6,070**	5,594	+476
流動資産	**9,690**	9,476	+214
固定資産	**1,739**	1,704	+35
総資産	**11,430**	11,181	+249
流動負債	**5,453**	5,481	-28
固定負債	**68**	63	+5
株主資本	**5,931**	5,654	+277
純資産	**5,908**	5,636	+272

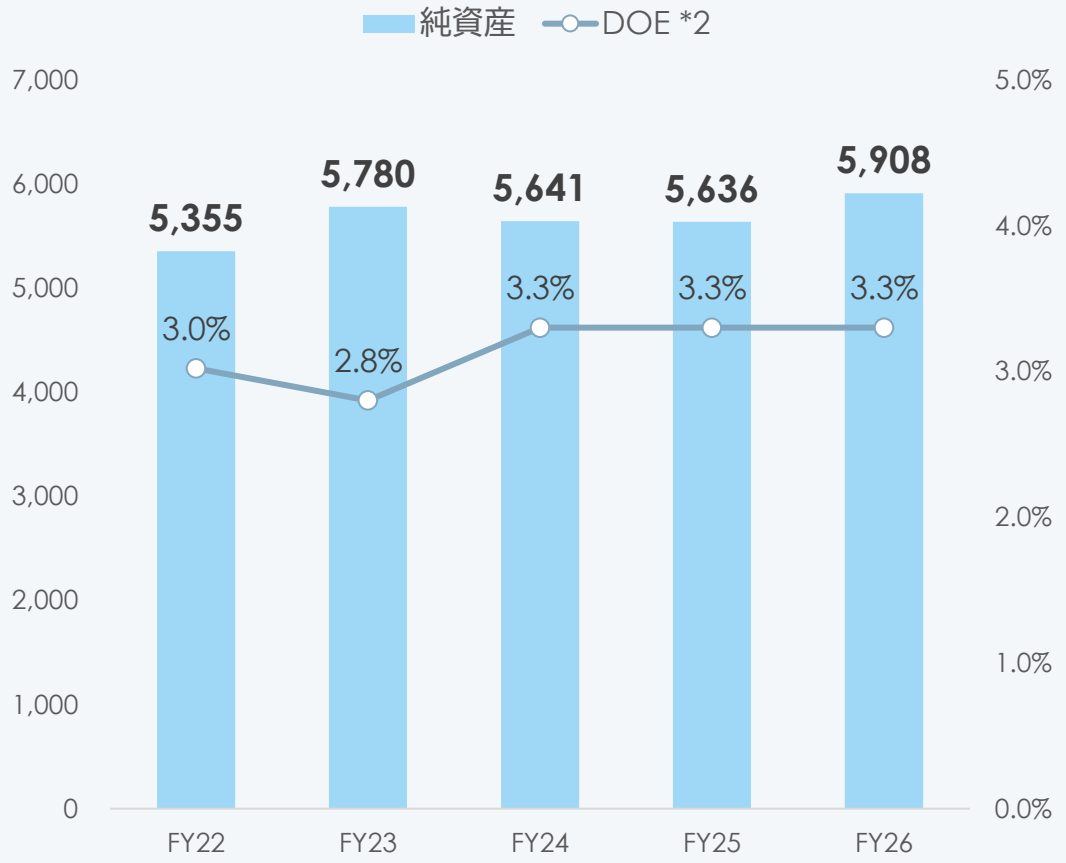


ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

株主還元

- 利益成長を背景にROEは8.1%まで上昇
- DOE3%以上を目安に安定配当を継続





*1 ROE(Return On Equity)＝自己資本利益率
*2 DOE(Dividend On Equity)＝連結株主資本配当率

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

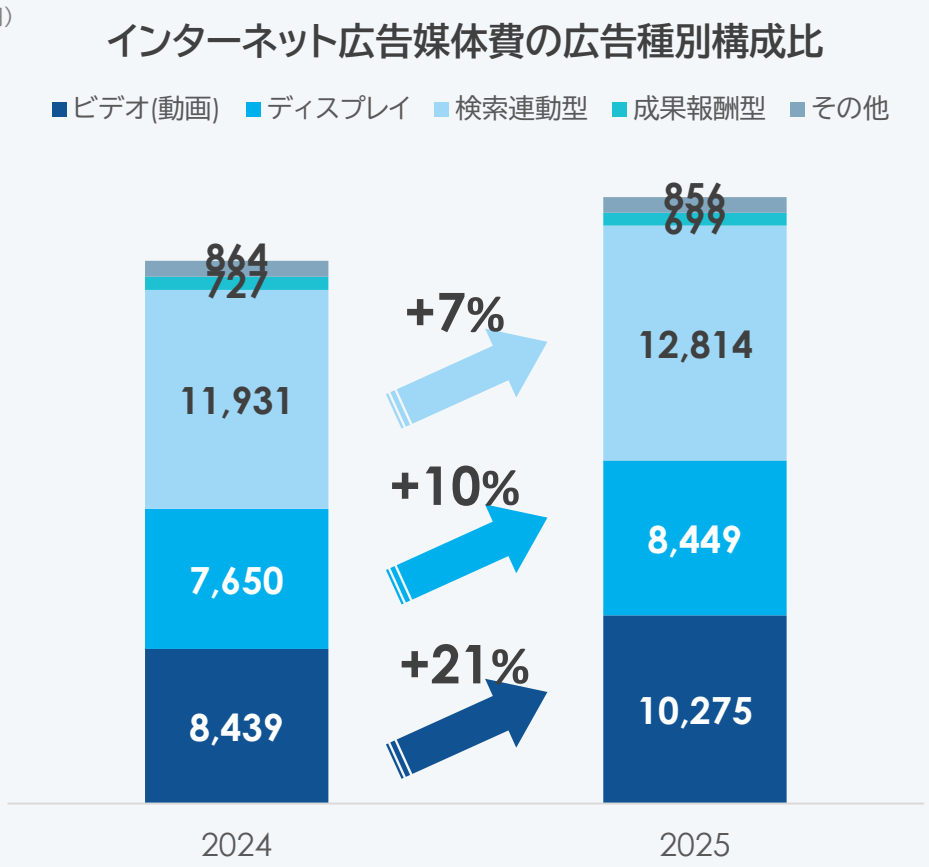
02｜2027年9月期 事業方針及び業績予想

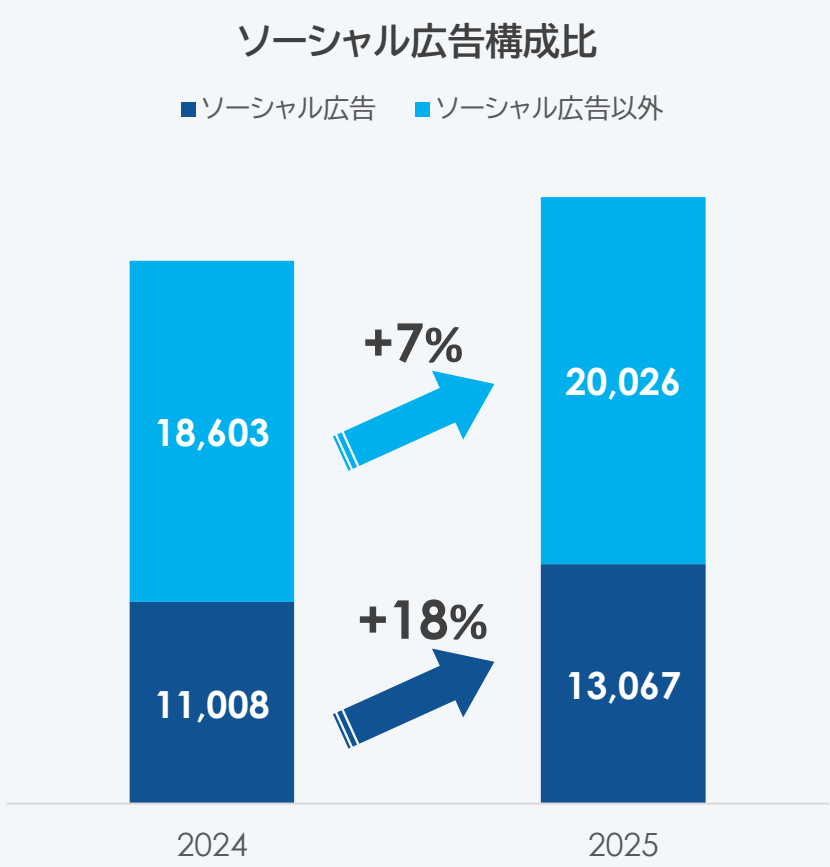
© 2026 Interspace Co., Ltd.

前提 市場環境

- インターネット広告市場は拡大が続き、動画・ディスプレイ広告が市場成長をけん引
- 広告主の予算はSNS・動画共有サービスを中心としたソーシャル広告へシフト

（単位：億円）





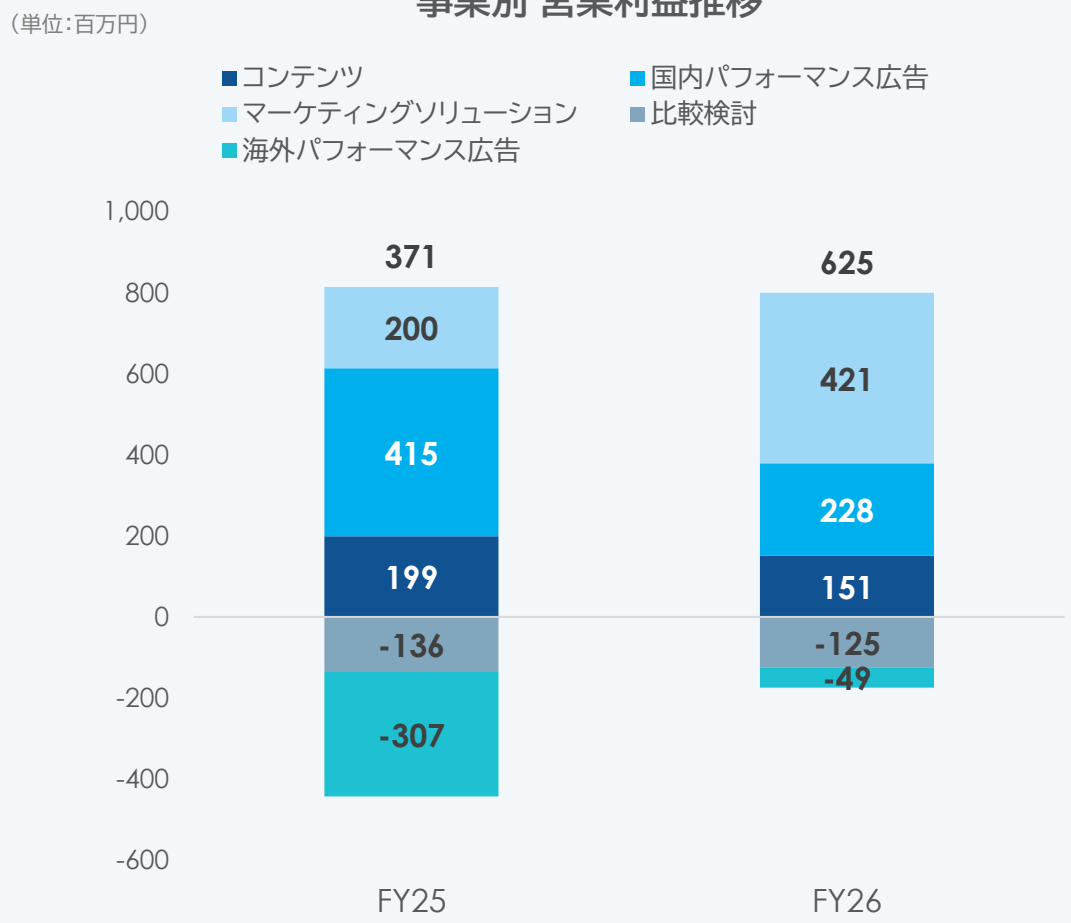
・株式会社CARTA HOLDINGS/株式会社電通/株式会社電通デジタル/株式会社セプテーニ「2025年 日本の広告費 インターネット広告媒体費 詳細分析」より

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

前提 当社の状況

- マーケティングソリューションの成長と海外パフォーマンス広告の収益改善が業績をけん引
- その他事業はAI検索普及に伴う流入減少の影響を受け収益が低下

事業別 営業利益推移



国内パフォーマンス広告

AI検索の普及に伴う検索行動変化により、
比較サイトやSEOメディアへの流入が減少

コンテンツメディア

AI検索の普及や検索アルゴリズム変更の影響により、サイト流入が減少

比較検討メディア

AI検索の普及により、比較サイトを介さず
意思決定が完結するケースが増加

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

2027年9月期 事業方針

1 環境変化に対応した事業構造の転換

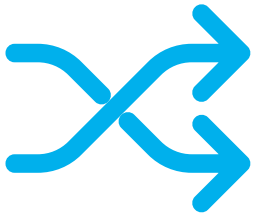
2 顧客価値の追求と新たな収益モデルの確立

3 生産性向上による収益性の改善

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

環境変化に対応した事業構造の転換 / 顧客価値の追求と新たな収益モデルの確立

ACCESSTRADE



事業構造を転換

SNS等送客領域を拡大

mamasta



会員化、課金収益により

外部集客に依存しない収益モデルを構築

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

生産性向上による収益性の改善

人材最適化と高付加価値化

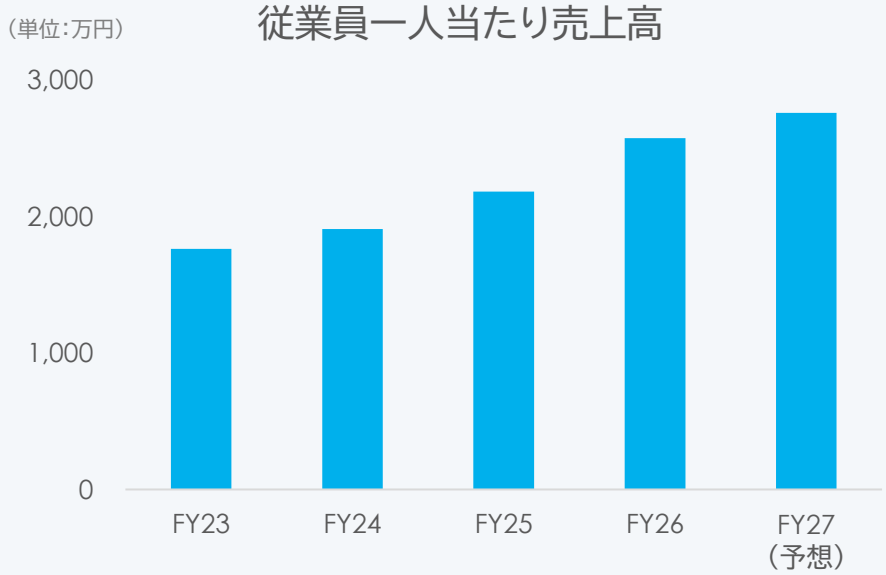
・採用/配置の最適化
・教育体制の強化
・生産性向上

グループ横断でAI活用を推進

・専用チームの発足
・AI活用の横展開

業務効率化と付加価値創出

・業務効率化
・顧客価値向上



一人当たり売上高の向上

持続的な利益成長へ

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

2027年9月期 業績予想

- マーケティングソリューションを中心に増収を計画
- AI時代に対応した事業構造転換を優先し、中期経営計画の公表時期は改めて検討
- サイバーセキュリティおよび情報管理体制への投資を強化

（単位：百万円）	FY27予想	FY26	増減額	増減率
売上高	10,500	9,584	+916	+9.6%
営業利益	650	625	+25	+4.0%
経常利益	650	759	−109	-14.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	350	465	−115	-24.7%
1株当たり純利益	55.76円	74.08円	—	—

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

03 | パフォーマンスマーケティング事業

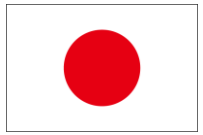
© 2026 Interspace Co., Ltd.

事業内容

パフォーマンス広告

ACCESSTRADE

日本	ASEAN
人口 1.2億人*	人口 6.7億人*





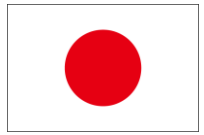
タイ　インドネシア　ベトナム

日本と高成長ASEAN市場で成果報酬型広告を展開

マーケティングソリューション

ポケットバックアップ　SiteLead

ダレカナブロック　MWSecurityStore



継続課金型サービスによる安定収益基盤

* 出所：IMF World Economic Outlook Database（推計値、2023年）

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

業績ハイライト

取扱高*1	25,531 百万円 前年比 −0.4%

事業利益*2	1,255 百万円 前年比 +31.7%

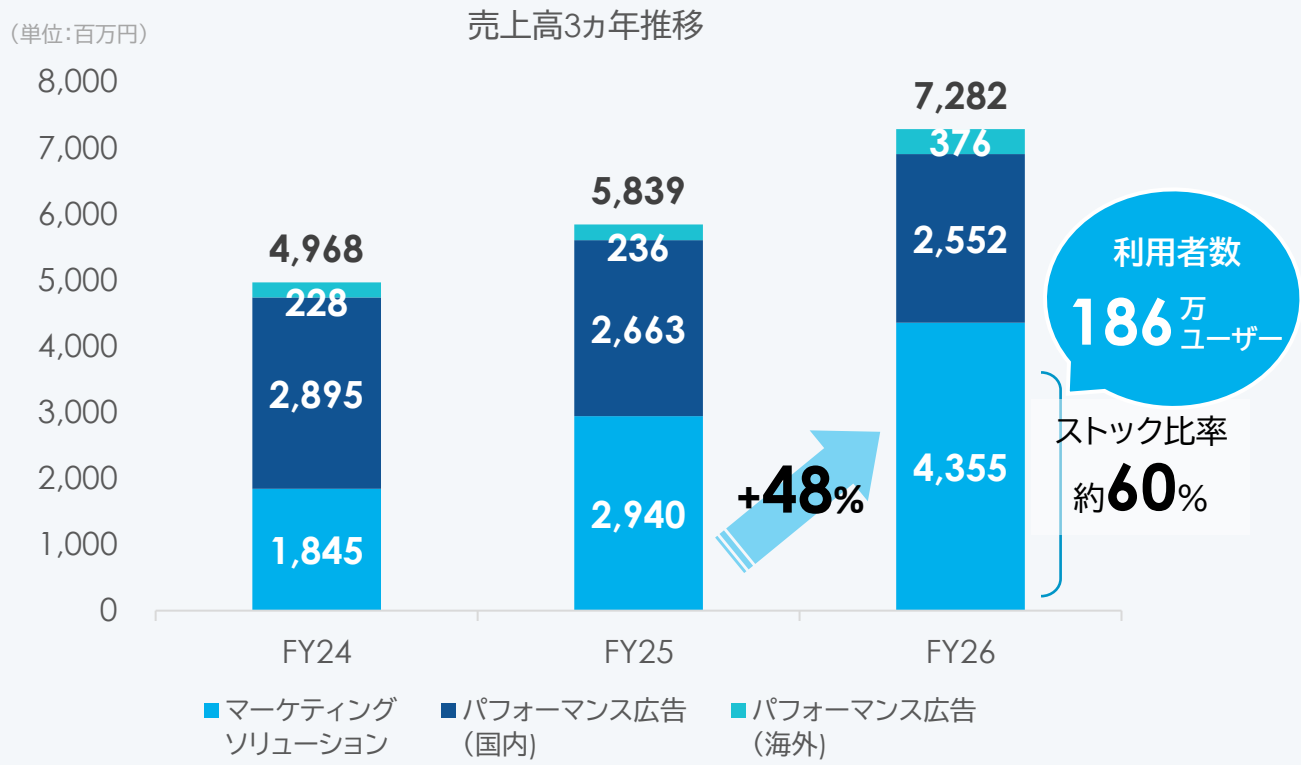
ストック収益比率は約60%まで上昇

【マーケティングソリューション】 ポケットバックアップ
・有料アカウント増加によりストック収益が拡大

【国内パフォーマンス広告】 ACCESSTRADE
・検索流入環境の変化により成長は鈍化

【海外パフォーマンス広告】 ACCESSTRADE
・インドネシアを中心に売上増、損益も大幅改善

売上高3カ年推移

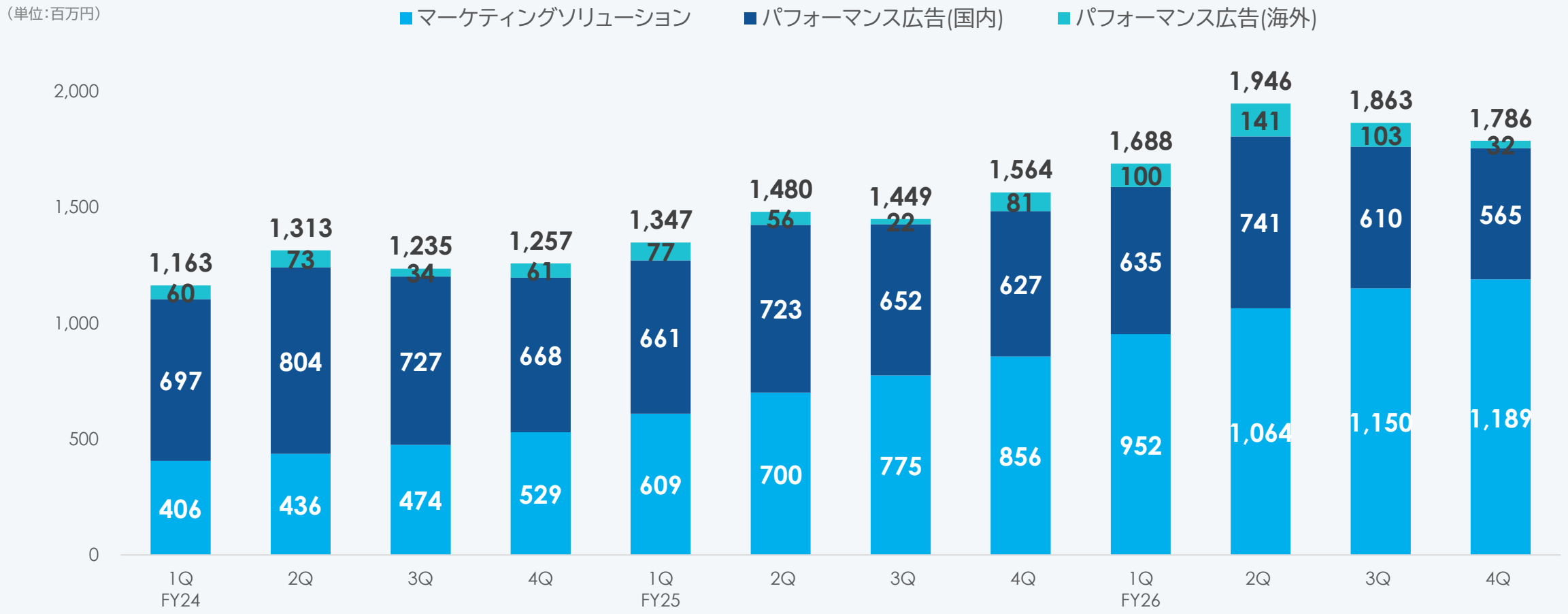


*1 新収益認識基準適用前の売上高に近似する金額です
*2 共通費を含まない事業部門の数値です

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

事業別 売上高推移

- マーケティングソリューションは、会員数の増加と低位で安定した解約率を背景に、継続課金収益が拡大
- 国内パフォーマンス広告は、検索流入環境の変化を受け減収傾向が継続

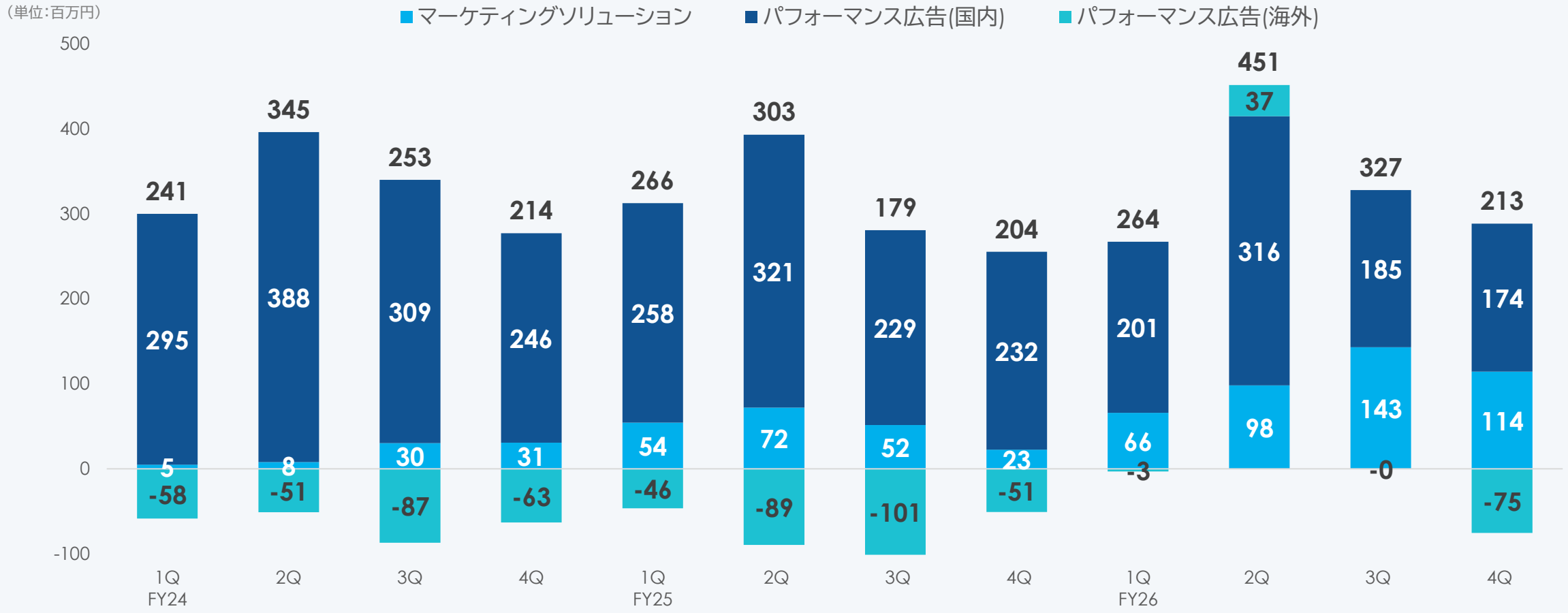


＊事業実態を踏まえ、一部子会社損益を国内パフォーマンス広告(国内)へ組み替えて表示しています

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

事業別 事業利益推移

- マーケティングソリューションは販促費増加を吸収し高水準の利益を維持
- 海外パフォーマンス広告は収益改善が進む一方、一時的な会計影響により4Qは赤字計上



＊事業実態を踏まえ、一部子会社損益を国内パフォーマンス広告(国内)へ組み替えて表示しています

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

04 | メディア事業

© 2026 Interspace Co., Ltd.

事業内容

コンテンツメディア

mamasta

saita

yoga JOURNAL ONLINE

4MEEE

4yuuu

ユーザーに新たな発見・気づきを提供

ユーザー接点の創出による広告収益

比較・検討メディア

転職派遣サーチ

塾シル!

プロリア

転職Finder

APP FINDER

ユーザーの意思決定を支援

比較・検討支援による送客収益

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

業績ハイライト

売上高	事業利益*
2,302百万円 前年比 −23.5%	236百万円 前年比 −6.3%

コンテンツ

mamasta　4MEEE　yoga JOURNAL ONLINE

・AI検索や外部環境の影響により広告収益は減少
・課金サービスが成長し収益基盤の多様化が進展

比較・検討

塾シル！　転職派遣サーチ　プロリア

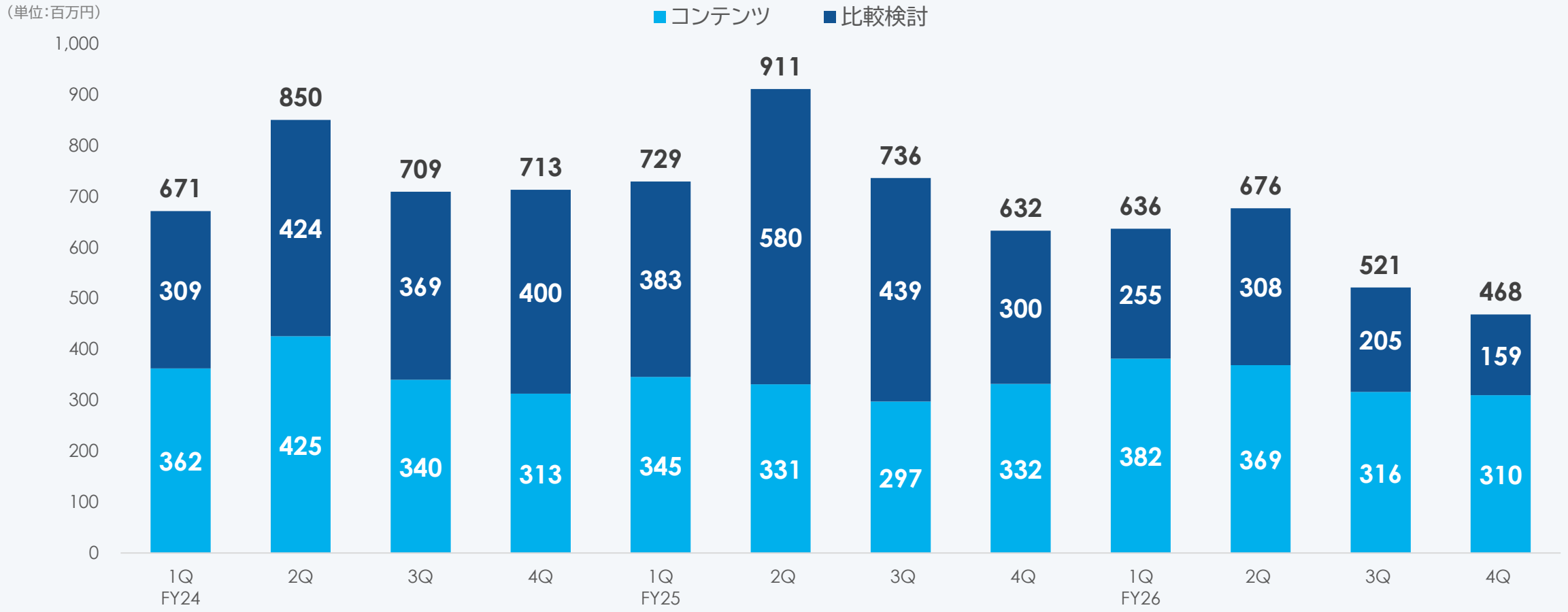
・AI検索の影響を受け収益は減少
・広告運用の最適化により収益性は改善

＊ 共通費を含まない事業部門の数値です

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

事業別 売上高推移

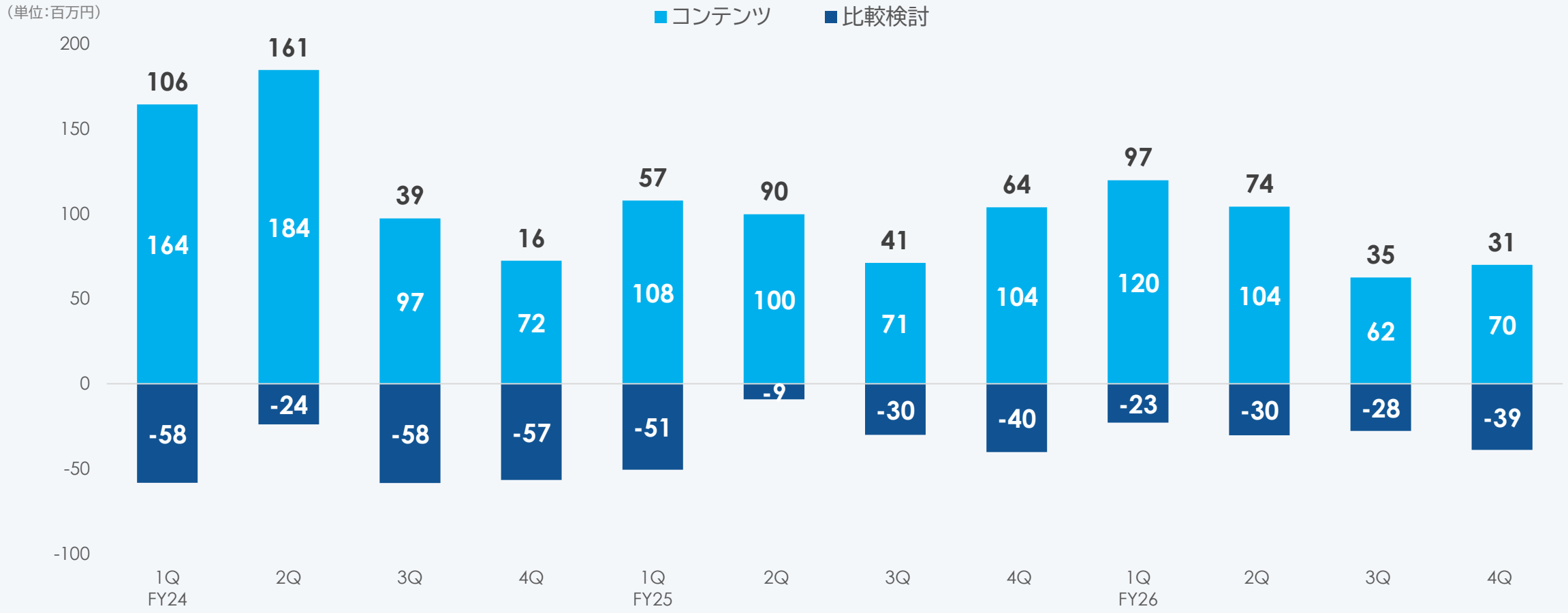
- コンテンツは広告収益が減少する一方、課金収益が成長し収益基盤の多様化が進展
- 比較検討はAI検索普及に伴う流入減少の影響を受け収益が減少



ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

事業別 事業利益推移

- コンテンツは課金収益が成長する一方、広告収益減少により減益
- 比較検討は広告運用の最適化により収益性が改善



© 2026 Interspace Co., Ltd.

00 | Appendix

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

Win-Winをつくり、未来をつくる。

私たちが思う Win-Winとは、
人と人とがお互いを思いやりながら、良い影響を与え合うこと、
未来をつくるとは今まで成し得なかった新しい価値を実現することにあります。

このような Win-Winの考えの基となるのは、
適切な情報を必要な人々に届けること。
それにより新しい気づきと多様な選択肢を提供すること。
情報格差をなくし、たくさんの挑戦を生み出すこと。
そして、フェアで活気に満ちた世界を実現すること他なりません。

そのために私たちは、インターネットのテクノロジーで新しい未来をつくります。
失敗を恐れずに、世界中に大きなインパクトを与えるための挑戦を、
これからも続けていきます。

私たちは、Win-Winをつくり、未来をつくります。



会社概要

会社名	株式会社インタースペース （Interspace Co.,Ltd）
所在地	東京都新宿区西新宿2丁目4-1 新宿NSビル8階
代表	代表取締役執行役員社長 河端 伸一郎
設立	1999年11月8日
事業内容	パフォーマンスマーケティング事業 メディア事業

パフォーマンスマーケティング事業

- ACCESSTRADE ▶ 成果報酬型広告サービス
- ポケットバックアップ / ダレカナブロック ▶ クラウドバックアップ/迷惑電話防止サービス等

メディア事業

- mamasta / 4MEEE ▶ 新たな発見や気づきを提供
- 塾シル！ / 転職派遣サーチ ▶ 意思決定を支援

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

主なグループ会社

会社名	区分	事業内容
株式会社ストアフロント	連結	店舗運営者向けDXソリューション「モバイルウインドウ」の運営や「ポケットバックアップ」「ダレカナブロック」のアプリを運営
4MEEE株式会社	連結	コンテンツメディア「4MEEE」「4yuuu」などを運営
株式会社TAG STUDIO	連結	比較・検討メディア「転職派遣サーチ」などを運営
株式会社ユナイトプロジェクト	連結	学習塾検索サイト「塾シル」を運営
株式会社N1テクノロジーズ	連結	マーケティングSaaS「SiteLead（旧：賢瓦）」を運営
PT. INTERSPACE INDONESIA	連結	インドネシアで海外版「ACCESSTRADE」を運営
INTERSPACE（THAILAND）CO.,LTD.	連結	タイで海外版「ACCESSTRADE」を運営
INTERSPACE VIETNAM CO.,LTD.	持分法	ベトナムで海外版「ACCESSTRADE」を運営

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

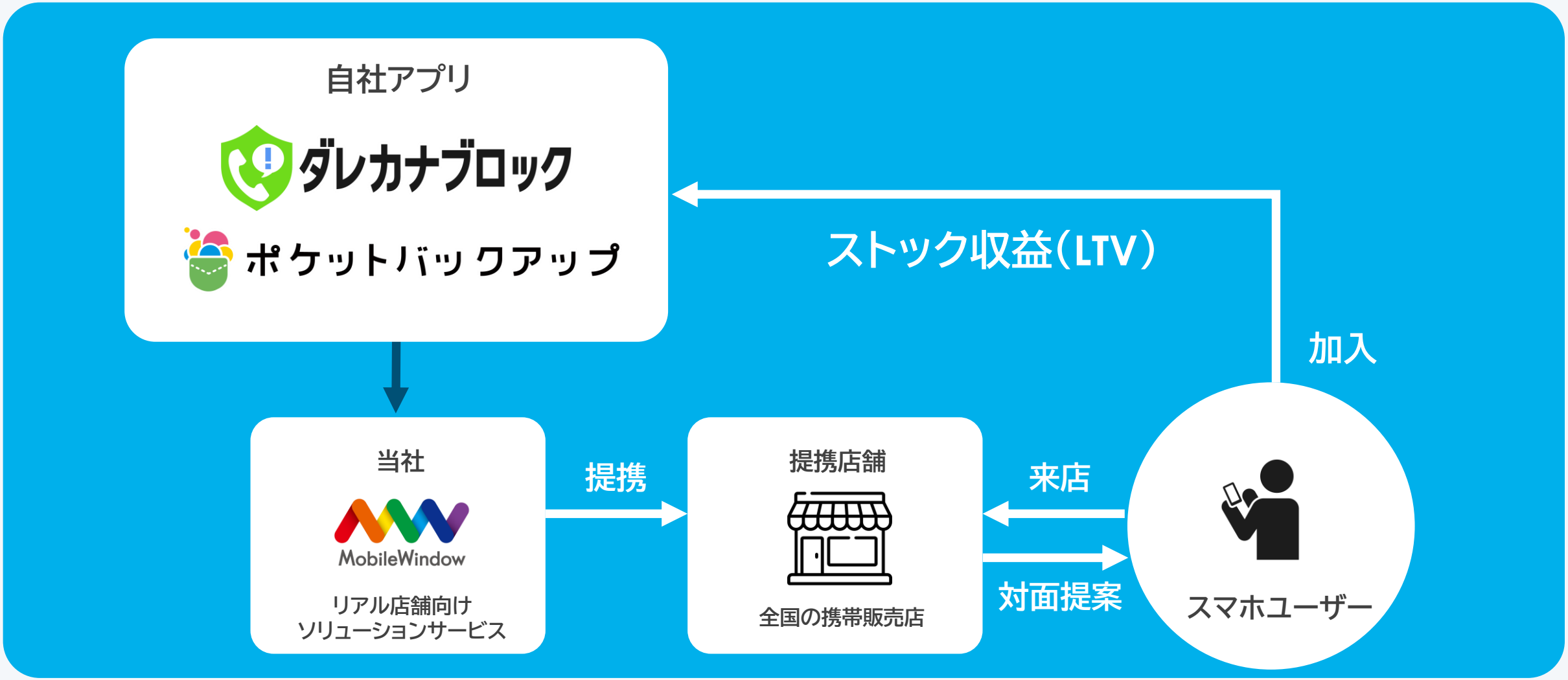
ビジネスモデル パフォーマンス広告(アクセストレード)



提携するアフィリエイトネットワーク(パートナーWEBサイト)にて、成果(会員登録、商品購入など)が発生し、
その成果に合わせて広告費を請求 ⇒ パートナーへ報酬を支払うビジネスモデル

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

ビジネスモデル マーケティングソリューション



提携する携帯販売店にて、自社アプリをご提案、残存会員から月額課金により収益を得るビジネスモデル

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

ビジネスモデル コンテンツメディア

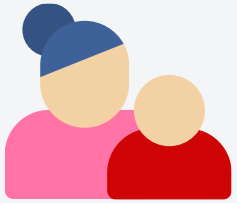


ブランド認知向上を目的とした
広告収益モデル

mamasta
4MEEE
yoga JOURNAL ONLINE



広告主のブランドセーフティを
意識したコンテンツ作りに注力



ユーザー

情報の閲覧

ディスプレイ広告や
タイアップ広告等

ユーザーへの認知向上



企業

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.

ビジネスモデル 比較検討メディア

塾シル!

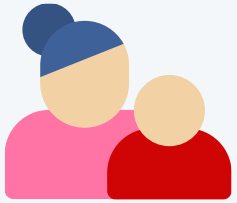


取引企業数の拡大や
ユーザー認知の向上などを図る

派遣サーチ



送客に応じた収益を得る
成果型ビジネスモデル



ユーザー

情報の掲載

情報の閲覧

成果の発生

お問い合わせ等

ユーザーを送客



企業

ⓒ 2026 Interspace Co., Ltd.









INTER SPACE MEDIA









Interspace

上記から、当社IRページをご覧いただけます。

本資料に記載された業績見通し等に関する記述は、
発表日時点での当社の判断に基づくもので、その情報の正確性を保証するものではありません。
様々な要因の変化により、実際の業績と異なる可能性があることをご了承ください。

© 2026 Interspace Co., Ltd.